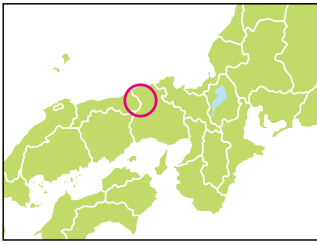


# 上山高原



## DATA

エリア：氷ノ山後山那岐山国定公園  
所在地：新温泉町  
着手：H16～

### 上山高原 自然再生協議会

概要：ススキ草原やブナ林など、貴重な自然生態系を有する地域を保全・再生するとともに、普及・啓発、交流促進に向けた各種活動を行う。

設立日：H22.3.21

全体構想作成日：H22.3.21  
H27.3.15 (変更)

実施計画作成日：H24.1.13  
H27.3.15 (変更)  
(R2.2 現在)



扇ノ山山麓のブナ林

## 再生 目標

上山高原及び周辺地域において、ススキ草原約 45ha を維持し、ブナを中心とした落葉広葉樹林の森約 313ha の再生することを目指す。



ススキ草原の火入れ



ブナの植樹作業

兵庫県新温泉町の南西部に位置する上山高原とその周辺地域は、扇ノ山のブナ林や畑ヶ平高原など、自然性の高い原生的自然とともに、麓の里に住む人々の営みの中で維持されてきたススキ草原等の二次的自然があります。森林性の他、草原性の動植物が生育・生息し、絶滅が危惧されているイヌワシやツキノワグマが生息するなど、貴重で多様な生態系を形成しています。

しかし、スギの植林により原生的自然は減

少し、人による管理がなされなくなったススキ草原は、面積が極度に減少しており、ブナ林の復元やススキ草原の維持管理手法の確立などの自然再生事業を実施しています。

## 自然再生の手法

- ▶ ススキ草原の復元
- ▶ ブナ林等落葉広葉樹林の復元
- ▶ モニタリングの実施

氷ノ山山麓地域、上山高原のススキ草原の復元、ススキ草原再生の実証実験、ブナ林等落葉広葉樹林の復元を実施するとともに、植生や生息動物についてモニタリングを実施しています。

### ①ススキ草原の復元

近年、人による管理が行われなくなった草原は、ササや灌木がススキ草原に侵入しています。このため、侵入したササの刈り取りや灌木の伐採などを行い、ススキ草原の復元を行っています。

また、採草・火入れ・牛放牧などの管理手法の実証実験を行っています。



ススキ草原の火入れ

### ②ブナ林等落葉広葉樹林の復元

スギの植林によりブナ林等の落葉広葉樹林が減少しているため、針広混交林化を目指して、スギ人工林を間伐し、ブナの植樹・種まきを行い、育林しています。



ブナの植樹作業

### ③モニタリングの実施

ススキ草原の管理手法について、生物多様性やコスト面の効果について調査しています。(イヌワシ生息状況・ススキ草原植生・動物生息状況調査)

また、ブナ苗の育成状況、植生変化について調査しています。(ブナ林復元生態系調査)



但馬牛の放牧